

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

漿膜あるいは他臓器浸潤大腸癌における手術部位感染と予後の関係

1. 研究の対象

東海大学医学部附属八王子病院消化器外科において、2002年4月1日から2017年12月31日までの間に結腸直腸癌切除手術を施行され、壁深達度がT4で病理進行度分類(pStage)がIIまたはIIIと診断された方。

2. 研究実施期間

機関の長の許可日 から 2024年12月31日 まで

3. 研究目的・方法

目的：下記の診療情報等を利用し、予後改善、生存率向上を目的とした研究を実施するため、研究者が診療情報をもとに手術部位感染や予後について関係を分析します。

方法：この研究に使用する情報として、診療情報から項目4に記載する情報を抽出し、使用させていただきますが、氏名、生年月日等のあなたを直ちに特定できる情報は削除して使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・ 試料：該当なし
- ・ 診療情報等：年齢、性別、診断名、治療内容、検査結果、術式、術後合併症、周術期情報、無再発生存期間、全生存期間

5. 情報の提供先・提供方法

情報の提供なし

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部付属八王子病院 (電話：代表 042-639-1111 内線：5000)

研究責任者 消化器外科 向井 正哉

問い合わせ担当者 消化器外科 向井 正哉